



南紀はまゆうだより

No.1
令和7年度

暖かな春の陽ざしがふりそそぐ穏やかな季節となり、南紀はまゆう支援学校の令和7年度が始まりました。

このたび南紀はまゆう支援学校の校長に着任いたしました、向山 千嘉子です。

新しく大きく木の香りがいっぱいの校舎でこれからどんな楽しいことが起こるのかを考えてるとわくわくしています。また、南紀はまゆう支援学校がめざす「いきいきと ともに生きる 心ゆたかに たくましく」という学校目標のもと、前任の小原校長先生の思いを引き継ぎ、活気ある学校にしたいと思っています。よろしくお願いします。



今年度は、小学部 14 名、中学部 14 名、高等部 24 名の新入生を迎え、全校児童生徒数は 223 名となりました。

また、教職員も異動があり、新たな先生方をお迎えすることができました。児童生徒の皆さんも新しい学年になり、心踊らせながらいろいろな活動に取り組んでいます。

さて、私は、始業式の挨拶で児童生徒のみなさんに3つの目標についてお願いをしました。1つは「あいさつをしましょう」2つめは「楽しいこと・うれしいことをいっぱいみつけよう。そしてそれを誰かに伝えよう。」3つめは「自分の役割をはたそう」です。

学校での生活は長くても12年間であっという間に過ぎてしまいますが、ここで培った力は将来の自分の礎になります。児童生徒のみなさんに私が示した3つのことのように、少しのことでも自分で目標を持って失敗を恐れず、前に進んで貰いたいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様には、お互い信頼しあい、手を携えて子どもたちの成長・発達を支援することが重要だと考えておりますので今後とも本校の学校活動にご協力よろしくお願いします。



もくひょうにむかって ！